

| 【放デイ】事業者向け | | 事業所名 | 放課後等デイサービスりぼん | | | | |
|-------------|--|---|------------------------|-----|---------|---|---------------------|
| | | アンケート実施期間 | 令和6年11月1日～令和6年11月30日まで | | | | |
| | | 配布数 | 8枚(回収率100%) | | | | |
| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 | |
| 環境・体制 整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 1 | 7 | | 机を動かす。 | どリーむ2(遊戯室)の活用 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 8 | | | | 人数に応じて業務を行う |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | 7 | 1 | 段差に台を設ける | 手洗いなど全員できる環境 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 8 | | | ミーティングにて評価確認をしている。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 8 | | | ミーティングにて評価確認をしている。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 7 | 1 | | | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 2 | 1 | | 実施なし。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | | | 適宜、研修のお知らせを行っている。 | 各スタッフに研修の機会を確保している。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | 1 | | 保護者面談の内容を踏まえ、支援者の意見を聞き作成 | 子どもの気持ちを聞ける場が必要 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | | | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 7 | 1 | | | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | 1 | | 月予定作成時、活動を確認 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 7 | 1 | | 遅い入室の子が活動参加を選べる。長期休暇にイベントを考えて実行している。平日に宿題コーナーを活用している。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 8 | | | | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 7 | 1 | | 業務日報打ち込み(気づいた点など)翌日ミーティングで確認している。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 8 | | | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 7 | 1 | | | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 7 | 1 | | | 活動は実施しているが、全スタッフがガイドラインを再度確認するようになりたいです。 | |
| 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | | | | | |

| | | | | | | | |
|----------------------|----------------------------|---|---|---|-----------------|----------------------------|------------|
| 関係機関 や保護者 との連携 | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 8 | | | 学校の先生と下校時間や様子を確認する。 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 7 | | | 対象者なし |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 7 | 1 | | 園と打ち合わせを行う | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 7 | 1 | | 情報共有と活動の様子を伝えている。 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 8 | | | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 8 | | | 学童交流や公園遊び | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 7 | 1 | | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | | | 送迎時や、LINEにて確認を行っている | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 2 | 6 | | |
| 保護者への 説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 7 | 1 | | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 8 | | | 面談時、送迎時に気になっている事を共有し、声掛け支援 | |
| | 32 | 参観日を実施したり、夏祭りイベントや茶話会等を開催するなど、保護者同士の連携を支援しているか | 8 | | | | |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | | | すぐに連絡、怪我などは先に伝えておく | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | | | おたより・予定表に活動の様子を載せる | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 8 | | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 8 | | | | |
| 非常時等の 対応 | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 7 | 1 | | | |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 7 | 1 | | | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | | | 月1回の避難訓練 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 8 | | | 動画を使いながら確認。研修に参加する。 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 7 | 1 | | | 必要に応じて明記する |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | 1 | | 全員が周知できるようにしている。 | |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 8 | | | ヒヤリハット・事故報告書を作成 | | |